

下地補修ができる高浸透型防水工法

HI-SPECシール工法

(KSタイプアスファルト舗装用)

水性エポキシ系 高浸透型床版防水材



オールインワン型防水材 6つの特徴

1 高い防水性	2 優れた浸透性	コンクリートの断面 <p>表層</p> <p>防水材</p> <p>防水材がひび割れに含浸している様子 (EPMA画像)</p>
3 コンクリート表面強度が向上	4 微細なひび割れの補修にも有効	
5 速乾性	6 不陸修正機能	



HI-SPECシール工法 (KSタイプ)

HI-SPECシール工法 (KSタイプ) は
阪神高速道路株式会社との
共同開発技術です

不陸修正もできる

高浸透型床版防水材

特長

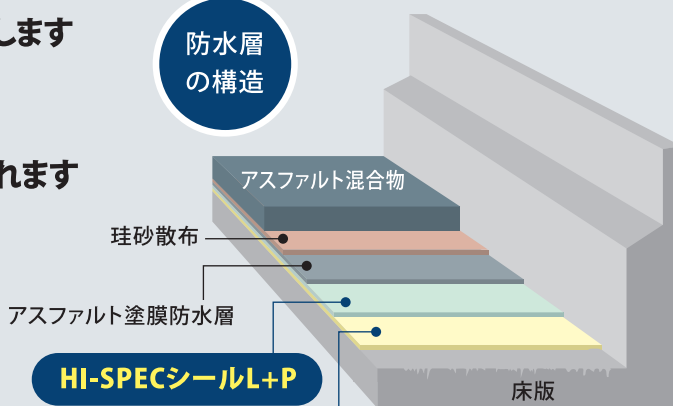
- 1 防水性の高い水性エポキシ樹脂を使用しています
- 2 コンクリート下地への浸透性に優れています
- 3 床版切削後のコンクリート表面強度が向上します
- 4 微細なひび割れの補修が可能です
- 5 防水材の乾燥が早く、次工程に速やかに移れます
- 6 複合防水層とする場合、塗膜系防水材を均質に塗布することができます

各種床版防水性能照査試験に適合

● 阪神高速道路株式会社

「既設RC床版を対象とした床版防水マニュアル」(H29.5) A種

防水層
の構造



HI-SPECシールL+P

HI-SPECシールL

■ 主成分

① HI-SPECシールL (KSタイプ) 【液体】
主 剤 … 水性エポキシ樹脂 硬化剤 … 脂肪族ポリアミン
② HI-SPECシールP 【粉体】
ポルトランドセメント、結晶性シリカ

■ 性状

項 目	HI-SPECシールL (KSタイプ)		HI-SPECシールP
	主 剤	硬 化 剤	
荷 姿	18kg/缶	18kg/缶	8kg・18kg/箱
性 状	液体	液体	固体 (粉体)
密 度	1.1	1.0	0.8
PH	8.5	9.5	10.8
可使時間	混合後2時間程度		—
有機溶剤の使用	なし	なし	なし
消防法による危険物区分	非危険物	非危険物	非危険物

■ 標準塗布量

1層目	HI-SPECシールL (KSタイプ) 0.25kg/m ² (主剤:硬化剤=1:1 重量比)を塗布する
2層目	HI-SPECシールL (KSタイプ)とHI-SPECシールPを 0.8kg/m ² 攪拌したものを(L:P=1:1 重量比)を塗布する

※床版面の凹凸の状態によっては、2層目の塗布量を1.0kg/m²まで増量してください。

■ HI-SPECシール(KSタイプ) 試験結果報告

項目	単位	基準値	試験値	試験方法
浸透深さ (5℃)	mm	10以上	30	浸透性試験
浸透深さ (23℃)	mm	10以上	41	浸透性試験
粘 度	mPa・s	50以内	12.5	JIS K 6833

備考

・阪神高速道路(株)編 「既設RC床版を対象とした床版防水マニュアル」
表2.13 浸透型防水材の品質規格 を参照

※気候条件、環境条件によっては硬化促進材が必要な場合があります。使用方法等につきましては、弊社技術部までお問い合わせ下さい。



持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals) とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

11 住み続けられるまちづくりを



アイゾールテクニカは、事業と最も関連の深い目標11「住み続けられるまちづくりを」をSDGs目標の達成とし、VOC排出抑制に取り組んでまいります。

環境省 すべての企業が持続的に発展するために 持続可能な開発目標 (SDGs) 活用ガイド 資料編 [第2版] (令和2年3月)

■ 製造元/発売元 (お問い合わせ窓口)

株式会社アイゾールテクニカ

TEL 075-757-8199 MAIL info@isol.co.jp

HP https://www.isol.co.jp



HI-SPECシール工法 (KSタイプ) 製品情報



アイゾール製品 各種施工動画

本カタログは、作成時点で入手した最新情報、データを記載していますが、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、予告なしに必要なに応じて改訂させていただくことがあります。